

総合医学 3 シラバス

平成 2 7 年度

6 学年

藤田保健衛生大学医学部

履修系統図

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	5 年次	6 年次
医人間学系	文学	Medical English I	Medical English II		臨床実習 クリニカル・クラークシップを導入。医学生が医療チームの一員として患者さんの診療に従事しながら学ぶ、診療参加型の臨床実習をおこないます。	選択制総合医学総合医学3 5年間にわたる学習成果を再点検。系統講義で得た医学・医療知識の総合化をおこないます。
	論理学	Human Biology -科学研究の基礎II-				
	人類学		PBL I	PBL II		
	社会学		救急医学	症候・病態		
	歴史学		東洋医学	周術期医学		
	教育学		臨床検査	画像診断II		
	法学		画像診断I	リハビリテーション・介護		
	経済学		基本的診療技能I	基本的診療技能II		
	数学		血液系	皮膚・形成系		
	医学教育入門		神経系	眼・視覚系		
	人の行動と心理I		運動器系	耳鼻咽喉・口腔系		
	人の行動と心理II		循環器系	緩和ケア		
	読書ゼミナール-科学研究の基礎I-		呼吸器系	臨床実習		
	コンピュータ情報処理学		消化器系			
	生命倫理学		腎臓内科系			
	総合講座(病と死の人間学)		腎・尿路・生殖器外科系			
	英語		女性生殖器系			
	ドイツ語		内分泌代謝系・乳腺疾患			
	フランス語		精神・行動系			
	ポルトガル語		膠原病・感染症系			
	中国語		腫瘍学			
	健康科学		成長・発達・小児系			
	体育実技					
	生物学					
	化学					
	物理学					
	生理化学					
基礎医学系	解剖学A	解剖学B	病理学	病態病理実習		
	組織学	病理学				
		生理学				
		生化学				
		薬理学				
		微生物学				
		ウイルス・寄生虫学				
		免疫学				
		統合基礎医学				
		臨床遺伝学				
社会医学系		疫学	予防医学	地域医療・安全管理		
		医学統計学	公衆衛生学	法医学		
臨床医学系	早期臨床体験		医学研究入門 -科学研究の基礎III-			
総合医学系				総合医学1		
				総合医学2		



卒業コンピテンス			
医師としてのプロフェッショナリズム	専門職連携	診療の実践	独創的探究心
コミュニケーション能力	医学および関連領域の知識	社会と医療	
使命 獨創的な学究精神を持った謙虚で誠実な医師を育成する			
建学の理念 獨 創 一 理			

平成27年度 総合医学3（5月20日～7月14日）授業形態

グループ名	自由選択	基本受講	集中受講
人数	23人	46人	41人
総合医学3の生講義の 出席確認	(総合医学3勉強コース) →学務課担当者が授業開始時に講義室で 1回確認 (独自勉強コース) →担当教員が基礎配属講座にて随時確認 (学内臨床実習コース) →担当教員が配属講座にて随時確認	授業開始時（学務課担当者） 1回確認	(学内の教員による講義) 授業開始時（学務課担当者）1回確認 および 授業終了間際（教員）1回確認 計2回 (MEC生講義) 授業開始時および講義中（学務課担当者） 計2回
座席		自由（集中受講グループの指定エリア以外の席を使用のこと）	教室前半分の指定エリア
確認テスト	受験が望ましい	※受験義務あり	※受験義務あり
模擬試験	5月「MEC模擬試験」受験義務あり 6月「第1回TECOM模擬試験」希望者のみ受験 7月「MEC夏の模擬試験」受験義務あり	受験義務あり	受験義務あり
グループ間の移動	――	――	確認テストで、平均点以上の成績を2回連続 した場合、基本受講グループへ移動 (掲示で連絡します。)

※確認テストを欠席する場合には、必ず事前に教務副委員長に相談すること。（自由選択グループは除く）

〈膠原・感染〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な膠原病および感染症に関しての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

予め、国家試験予備校のネット講義を視聴し、自分でノートを作成しておく。

授業で新たに得た内容をノートに追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	1	月	1	西野 譲 (リウマチ・感染症内科学)	ウイルス感染症、一般細菌感染症
			2	吉田俊治 (リウマチ・感染症内科学)	その他の感染症
6	2	火	1	深谷修作 (リウマチ・感染症内科学)	関節リウマチとその近縁疾患
			2	加藤賢一 (リウマチ・感染症内科学)	その他の膠原病および類縁疾患

〈内分泌代謝〉

[到達目標]

内分泌・代謝内科学分野で、大学修了にふさわしい学識と医師国家試験合格に必要なかつ十分な知識と理解力を習得する。

[準備学習]

系統講義で学習した内容を復習し、自分でノートをまとめておく。

医師国家試験に頻出する重点項目をピックアップしてまとめておく。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	3	水	1	鈴木敦詞 (内分泌・代謝内科学)	視床下部 下垂体 副腎
			2	鈴木敦詞 (内分泌・代謝内科学)	糖尿病 代謝
6	4	木	1	牧野真樹 (内分泌・代謝内科学)	甲状腺
			2	牧野真樹 (内分泌・代謝内科学)	副甲状腺 多発性内分泌腺腫症

〈消化管〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な消化器病（消化管）学に関する重要な疾患・病態を理解する。
各疾患の手術適応となる病態を理解でき、説明できる。その疾患に対する手術術式を理解し、その病態に応じた手術術式を選択できるようになる。術式、病態に対して術中術後の合併症がおこる理由が述べることができ、その対処法についても説明できる。

[準備学習]

予め、教科書・イヤernoteなどで基本的事項は整理しておく。
消化管の解剖学、生理学の基礎的な学習を十分行っておく。各疾患の病態を正常解剖学的、生理学的にどのように変化しているのかを把握しておく。手術術式の名称と方法について外科手術書を用いて学習しておく。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	5	金	1	長坂光夫 (消化管内科学)	下部消化管「炎症性疾患」 1. 炎症性腸疾患の診断と治療 2. 虚血性大腸炎の診断と治療 3. 過敏性腸症候群の診断と治療 4. 感染性腸炎の診断と治療
			2	升森宏次 (下部消化管外科学)	1. 炎症性腸疾患、手術適応、術式 合併症 2. 上腸間膜動静脈血栓症の治療 3. イレウスの診断と治療
6	8	月	1	柴田知行 (消化管内科学)	上部消化管 1. GERD 診断と治療 2. 食道癌 診断と治療 3. 食道静脈瘤 診断と治療 4. 食道アカラシア 診断と治療 5. 胃癌 (H. pylori感染症) 診断と治療
			2	石田善敬 (上部消化管外科学)	1. 食道アカラシアの診断と治療 2. 食道がんの手術と合併症 3. 胃癌の手術と合併症
			3	小出欣和／松岡 宏 (下部消化管外科学)	1. 肛門疾患 診断と治療 2. 大腸がん 診断と治療 化学療法
			4	中川義仁 (消化管内科学)	下部消化管「腫瘍」 1. 大腸癌の診断と治療（主に内視鏡治療） 2. その他の大腸腫瘍の診断と治療（主に内視鏡治療）

〈血液〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な血液内科学に関しての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

時間のあるときに、国家試験予備校のネット講義を視聴し、疑問点を学習しておくこと。

簡易の模擬テストを時間中に行います。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	9	火	2	赤塚美樹 (血液内科学)	赤血球
			3	山本幸也 (血液内科学)	凝固、血小板
6	10	水	1	水田秀一 (血液内科学)	白血病、骨髄異形成症候群、輸血
			2	岡本昌隆 (血液内科学)	悪性リンパ腫、骨髄腫

〈腎臓〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な腎臓内学に関しての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

これまでの講義内容の復習をしっかりとる。

授業で新たに得た内容をノートに追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	10	水	3	小出滋久 (腎内科学)	水・電解質・酸塩基平衡（1）
			4	小出滋久 (腎内科学)	水・電解質・酸塩基平衡（2）
6	12	金	3	長谷川みどり (腎内科学)	腎炎・ネフローゼ症候群（1）
			4	長谷川みどり (腎内科学)	腎炎・ネフローゼ症候群（2）

〈神経〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な神経系についての重要な疾患・病態についての知識を確認する。

[準備学習]

イヤーノート最新版の神経系の章とクエスチョンバンクの神経系の問題に一通り目を通し、基礎知識を整理するとともに、出題の傾向を掴んでおくこと。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	12	金	1	水谷泰彰 (脳神経内科学)	神経変性疾患＋末梢神経疾患
			2	引地智加 (脳神経内科学)	免疫性神経疾患＋神経感染症
6	18	木	1	野倉一也 (神経内科)	筋疾患
			2	野倉一也 (神経内科)	脳血管障害＋けいれん疾患

〈肝胆膵〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な肝臓、胆道、膵臓学に関しての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

予め、国家試験予備校のネット講義を視聴し、自分でノートを作成しておく。

授業で新たに得た内容をノートに追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	22	月	2	堀口明彦 (総合外科・膵臓外科学)	膵臓総論（解剖、生理）、膵臓疾患各論
			3	堀口明彦 (総合外科・膵臓外科学)	膵臓疾患各論
	23	火	1	石原 慎 (総合外科・膵臓外科学)	胆道総論（解剖、生理）、胆道疾患各論
			2	所 隆昌 (肝・脾外科学)	肝臓総論（解剖、生理）、肝臓疾患各論

〈外科総論〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な外科総論についての重要な事項を理解する。

[準備学習]

予め、国家試験予備校のネット講義を視聴し、自分でノートを作成しておく。

授業で新たに得た内容をノートに追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	22	月	1	石原 慎 (総合外科・臓腑外科学)	外科総論1
			4	石原 慎 (総合外科・臓腑外科学)	外科総論2

〈呼吸器〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な呼吸器病学についての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

学習テーマについて、各自充分学習しておくこと

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	24	水	1	今泉和良 (呼吸器内科学Ⅰ)	肺・縦隔腫瘍、 胸膜・胸腔疾患
			2	今泉和良 (呼吸器内科学Ⅰ)	間質性疾患、 肺循環障害
6	25	木	1	磯谷澄都 (呼吸機内科学Ⅰ)	閉塞性肺疾患、気管支喘息、アレルギー性肺疾患
			2	磯谷澄都 (呼吸機内科学Ⅰ)	呼吸器感染症、呼吸不全

〈循環器〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な循環器学についての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

予め、国家試験予備校のネット講義を視聴し、自分でノートを作成しておく。

授業で新たに得た内容をノートに追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	26	金	1	渡邊英一 (循環器内科学Ⅰ)	不整脈
			2	小林昌義 (心臓血管外科・呼吸器外科)	大動脈疾患、動静脈疾患
6	29	月	1	尾崎行男 (循環器内科学Ⅰ)	虚血性心疾患、弁膜症
			2	井澤英夫 (循環器内科学Ⅱ)	心不全、心筋疾患、心膜疾患

〈公衆衛生〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な公衆衛生学についての重要な事項を理解する。

[準備学習]

学習テーマについて、各自充分学習しておく。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
6	30	火	1	橋本修二 (衛生学)	臨床判断の基本（感度・特異度・尤度比・事前確率・事後確率等の 計算問題演習）
			2	橋本修二 (衛生学)	予防医学と健康保持増進、人口統計と保健統計、疫学とその応用
			3	栗田秀樹 (衛生学)	国民栄養と食品保健、関係法規（医事・薬事）、環境保健
7	1	水	3	谷脇弘茂 (衛生学)	感染症対策、成人保健
			4	八谷 寛 (公衆衛生学)	社会保障総論、医療・保健・福祉制度総論
7	2	木	3	太田充彦 内藤久雄 (公衆衛生学)	産業保健、精神保健、国際保健
			4	太田充彦 柿崎真沙子 (公衆衛生学)	高齢者保健・福祉、母子保健、学校保健

〈産婦人科〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な産婦人科学についての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

予め、国家試験予備校のネット講義を視聴し、自分でノートを作成しておく。

授業で新たに得た内容をノートに追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
7	1	水	1	宮村 浩徳 (産婦人科学)	悪性腫瘍
			2	西澤 春紀 (産婦人科学)	正常妊娠
7	2	木	1	西尾 永司 (産婦人科学)	良性腫瘍
			2	関谷 隆夫 (産婦人科学)	異常妊娠

〈小児〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な小児科学に関しての重要な疾患・病態を理解する。

[準備学習]

予め、国家試験予備校のネット講義を視聴し、自分でノートを作成しておく。

授業で新たに得た内容を配布するプリントの空欄に追記して、知識を整理する。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
7	6	月	2	近藤康人 (小児科)	医師国家試験対策 小児（循環器）領域の解説： 先天性心疾患の診断は、心電図と心音の位置でわかります
			3	近藤康人 (小児科)	医師国家試験対策 小児の成長・発達について問題の解き方： 毎年好評：発達に関する正常値は、この語呂合わせで覚えましょう
			4	近藤康人 (小児科)	医師国家試験対策 小児（感染・リウマチ）疾患鑑別のテクニック 小児の発疹症の写真をいっぱい見せますので目に焼き付けてください
			5	近藤康人 (小児科)	医師国家試験対策 小児（内分泌）疾患： よく出る内分泌疾患の特徴的な所見はこれです
7	7	火	1	近藤康人 (小児科)	医師国家試験対策 小児（新生児）領域： 新生児の生理学、最近よく出る問題のポイント教えます
			2	近藤康人 (小児科)	医師国家試験対策 小児の診察・ワクチン・学校保健・呼吸器・アレルギー 学校保健法の出席停止期間やワクチンの接種方法がここ数年で変わりました

【平成27年度 総合医学3(9月～10月)について】 〈全学生共通〉

《出席確認》

- ・生涯教育研修センター11階の講義室、9時00分にて確認する。

《勉強方法》

- ・勉強部屋で自主勉強
- ・グループ勉強を奨励
- ・ノートを作成する
- ・テコムビデオ授業(ネット配信)を行う
- ・テコムのSelect集でノートの作成を奨励

《質問事項》

- ・学習中の質問に備え、担当教員(次項カレンダー参照)が9時から17時まで待機している。
学習していく上で疑問が生じた場合には、担当教員と連絡を取ることが出来る。
- ・担当教員の連絡先を知りたい場合は学務課の6年生担当に確認すること。教員と直接連絡を取り、質問ができる。

《確認テスト》

- ・9月11日(金) 午前9時00分～ 整形・リハ・泌尿器・画像・放射線
- ・10月2日(金) 午前9時00分～ 皮膚・形成・眼科・耳鼻科
- ・10月16日(金) 午前9時00分～ 精神・病理診断
- ・10月30日(金) 午前9時00分～ 公衆衛生・内科
- ・実施場所:生涯教育研修センター6階601
- ・ 答案用紙をお互いに交換して採点し、採点後はグループで問題の討論を行う。

《模擬試験》

- ・9月14日(月)～16日(水) 第2回TECOM模擬試験
- ・実施場所:生涯教育研修センター6階601
- ・ 詳細は後日掲示するので確認すること。

《公衆衛生対策講座(MEC講師)》 《内科総論(学内教員)》

- ・10月19日(月)～10月22日(木)は、MEC講師による講義を1101講義室にて行う。
- ・10月27日(火)～10月29日(木)は、学内教員による講義を1101講義室にて行う。
- ・各コマ出席確認を行う。

I	8:40	～	9:50
II	10:00	～	11:10
III	11:20	～	12:30
IV	13:20	～	14:30
V	14:40	～	15:50
VI	16:00	～	17:10

【総合医学3 出席確認と評価について】

重 要

《出席確認（5月～7月）》

- ・模擬試験 →1日3コマ(1群を1コマと換算)
- ・確認テスト →1回2コマ
- ・講義1コマ →1講義1コマ

※所定コマ数の2／3以上を受講し、模擬試験を受験したものでなければ、第一回卒業試験の受験資格がない。

《出席確認（9月～10月）》

- ・模擬試験 →1日3コマ(1群を1コマと換算)
- ・確認テスト →1回2コマ
- ・内科総論、公衆衛生対策講座 →1講義1コマ
- ・その他 →1回2コマ

※所定コマ数の2／3以上を受講し、模擬試験を受験したものでなければ、第二回卒業試験の受験資格がない。

※模擬試験、確認テストの受験は必須事項である。

《評価》

- ・総合医学3の科目評価は、第一回・第二回卒業試験の成績による。

【11月1日以降の予定 ※予定は変更となる場合があります。】

- * 11月17日～19日 第2回卒業試験
- * 11月30日～12月2日 第3回TECOM模擬試験
- * 12月28日～1月1日 強化授業
(12月28日、29日 各5コマ、12月30日～1月1日 各3コマ)生講義
- * 1月5日～7日 第4回TECOM模擬試験
- * 1月18日～19日 卒業保留者追試験
- * 1月29日～2月1日 合宿
- * 2月2日 直前予想講座VTR(5コマ)
- * 2月6日～8日 医師国家試験
- * 2月9日 国試解答入力作業
- * 3月10日 卒業式

〈待機教員〉※担当教員の連絡先を知りたい場合は学務課の6年生担当に確認すること。

【整形】

9月	1	船橋 (整形外科学)	2	下山 (整形外科学)	3	吉岡 (整形外科学)	4	前田 (整形外科学)	木村 (整形外科学)
----	---	---------------	---	---------------	---	---------------	---	---------------	---------------

【リハ】

9月	1	山田 (リハビリテーション医学)	2	山田 (リハビリテーション医学)	3	向野 (リハビリテーション医学)	4	布施 (リハビリテーション医学)	向野
----	---	---------------------	---	---------------------	---	---------------------	---	---------------------	----

【泌尿器】

9月	1	佐々木 (腎泌尿器外科学)	2	白木 (腎泌尿器外科学)	3	白木 (腎泌尿器外科学)	4	日下 (腎泌尿器外科学)	引地
----	---	------------------	---	-----------------	---	-----------------	---	-----------------	----

【画像診断・放射線】

9月	7	外山 (放射線医学)	8	外山 (放射線医学)	9	外山 (放射線医学)	10	外山 (放射線医学)	服部
----	---	---------------	---	---------------	---	---------------	----	---------------	----

【皮膚・形成】

9月	17	吉村 (形成外科学) (皮膚科学)	18	吉村 (形成外科学) (皮膚科学)	24	吉村 (形成外科学) (皮膚科学)	25	吉村 (形成外科学) (皮膚科学)	岩田洋
----	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	-----

【眼科・耳鼻科】

9月	28	油井 (耳鼻咽喉科学 I)	29	村嶋 (耳鼻咽喉科学 I)	30	犬塚 (耳鼻咽喉科学 I)	1	吉岡 (耳鼻咽喉科学 I)	岩田義
		水口 (眼科学)		水口 (眼科学)		中村 (眼科学)		中村 (眼科学)	

【精神科】

10月	5	岩田仲 (精神神経科学)	6	岩田仲 (精神神経科学)	7	岩田仲 (精神神経科学)	8	岩田仲 (精神神経科学)	内藤
-----	---	-----------------	---	-----------------	---	-----------------	---	-----------------	----

【病理診断学】

10月	9	堤 (病理学 I)	13	堤 (病理学 I)	14	堤 (病理学 I)	15	堤 (病理学 I)	堤
-----	---	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	---

【公衆衛生学】

10月	23	橋本 (衛生学) (公衆衛生学)	26	橋本 (衛生学) (公衆衛生学)	太田 (公衆衛生学)
-----	----	---------------------	----	---------------------	---------------

〈その他日程〉

【内科総論】

10月	27	田口 (救急総合内科)	28	寺澤 (救急総合内科)	29	日比野 (救急総合内科)
-----	----	----------------	----	----------------	----	-----------------

《確認テスト》

- ・9月11日(金) 午前9時00分～
- ・10月2日(金) 午前9時00分～
- ・10月16日(金) 午前9時00分～
- ・10月30日(金) 午前9時00分～

《模擬試験》

- ・9月14日(月)～16日(水) 第2回TECOM模擬試験
- 《公衆衛生対策講座》
- ・10月19日(月)～10月22日(木)は、TECOM講師による講義を1101講義室にて行う。

〈内科総論〉

[到達目標]

医師国家試験を受験するために必要な内科診断学・症候学に関して理解する。

[準備学習]

医師国家試験の過去問題を検討し、知識を整理しておく。

月	日	曜日	時 限	担当教員名	授業内容
10	27	火	1	田口瑞希 (救急総合内科)	内科総論①
			2	田口瑞希 (救急総合内科)	内科総論②
10	28	水	1	寺澤佳洋 (救急総合内科)	内科総論③
			2	寺澤佳洋 (救急総合内科)	内科総論④
10	29	木	1	日比野将也 (救急総合内科)	内科総論⑤
			2	日比野将也 (救急総合内科)	内科総論⑤